

2008年12月1日

## 組織改定のお知らせ

昭和電工株式会社（社長：高橋 恭平）は、当社化学品事業部門と石油化学事業部門の組織改定を以下のとおり実施することを決定いたしました。

### 1、 改定の内容

#### （1）化学品事業部門

- ①化学品事業部門化学品生産本部の川崎製造所と千鳥製造所を統合し、川崎事業所を新設する。
- ②化学品生産本部を廃止し、新設する川崎事業所および現行の東長原事業所を事業部門直下の組織とする。
- ③現行の化学品生産本部の川崎製造所および千鳥製造所の製造機能を統合し、川崎事業所に製造部を新設する。
- ④現行の化学品生産本部の生産技術部、品質保証室、環境安全室、川崎事務所を川崎事業所に移管し、それぞれ生産技術部、品質保証部、環境安全部、総務部とする。
- ⑤川崎事業所に設備保全機能を担う工務部を新設する。
- ⑥化学品事業部門 化学品事業部開発部を化学品事業部門直下に移管し、名称を化学品開発部に変更する。

#### （2）石油化学事業部門

- ①石油化学事業部門大分コンビナートに、石油化学事業部門全体の設備保全機能を統括する工務部を新設する。
- ②石油化学事業部門大分コンビナートの工務技術部を、生産技術部に名称変更する。

### 2、 改定の主旨

#### （1）化学品事業部門

現在、事業所の立地に関わらず機能別となっている組織を、立地による組織に再編し、各地区による安全・管理体制の構築や従業員教育の充実を図るとともに、対外的な対応を一元化し、各地区における総合力の発揮が可能な組織として再編します。

また、12月16日、当社の連結子会社である昭和エンジニアリング株式会社（東京都港区、社長：関谷 紘一、以下 昭和エンジニアリング）が行っている化学品事業部門に関わる設備保全機能を、川崎事業所および東長原事業所に移管することにより、生産設備の運転と保全を統合し、生産体制を強化します。

## (2) 石油化学事業部門

昭和エンジニアリングが行っている大分コンビナートに関わる設備保全機能を、化学品事業部門と同様に12月16日、大分コンビナートに新設する工務部に移管することにより、生産設備の運転と保全を統合し、生産体制を強化します。

3、 改定時期                      2008年12月16日

◆ お問い合わせ先：IR・広報室      03-5470-3235



